

三河高原トレイルラン 運営説明

このたびは、三河高原トレイルランの運営にご協力をいただき誠にありがとうございます。この収益は、愛知県協会の活動費として、競技向上、新人勧誘の助成や合宿、世界選手権等への出場費用補助、2005年世界選手権の地図の特別提供などに有効活用されています。

何卒、ご理解、ご協力のほどよろしくおねがいします。

愛知県オリエンテーリング協会

はじめに

トランって何？？っていう人もいると思います。トランもオリエンテーリングと同じく山を走るのですが、自分でコースプランをたてるのではなく、予めコースが決められておりテープ誘導やスタッフの誘導により選手はそのコースを走ります。

参加者はいわゆるオリエンティアではなく市民ランナーが大多数です。最近は企業や行政がトレイルラン大会を盛んに開催するようになっていますが、本大会はすでに7回目となり、「老舗大会のひとつ」で、オリエンティアが独自の努力で開催する数少ない大会です。オリエンテーリングを広く知っていたく上でも貴重な機会となっております。みなさんの先輩方の努力もあり「とてもアットホームな大会」ということで評判をいただいている。是非に参加者のみなさんには笑顔で接していただき、積極的な声援を送っていただきますようお願いします。

今回のお手伝いは誘導や給水(エイドステーション)、駐車場係、会場受付や選手の対応などがメインとなります。別に配布します配置表を確認し、当日は各パートの責任者の指示に従ってお手伝いをお願いします。もし、参加者からわからないことを聞かれましたら、責任者へつないでいただきますようお願いします

持ち物

- ・運動しやすい服(ジャージとかがいいです。当日の朝は着てきてもらった方がいいです。)、靴
- ・雨具(雨が予想される場合。傘よりレインコートの方がいいです。あれば長靴。)、着替え
- ・弁当・お茶パックなどは配給されますが、自分の飲み水、軽食などがご自身の判断でご用意ください。
(特に、誘導のお手伝いをいただく方は、長時間その場をはなれられませんのでご準備を)
- ・日焼け止めとか各自必要なもの
- ・時計、携帯電話。(緊急事態発生時に責任者まで電話する必要があります)
- ・前日泊りの人はタオル、パジャマ、歯ブラシなどのお泊りセット。

集合案内

前日 9月28日(土)

9時ふれあい広場体育館裏へ集合。コース誘導設置と会場設営の2班にわかれて作業。

コース誘導は、稲葉、会場設営は新帯より作業内容を案内します。

昼食、飲み物は各自ご用意ください。

当日 9月29日(日)

バス乗り場担当の方 = 7時。バス乗り場担当の方はバス乗り場へ直接。

駐車場誘導担当の方 = 7時。ふれあい広場第1駐車場(グランド北側)

それ以外の方 = 8時。ふれあい広場第1駐車場(グランド北側)

の方は、スタッフチェックインとして、朝食、名札をもらってください。 方は会場へ到着後チェックインとなります。8時より、全体ミーティングが5分ほどあり、あとは最初の担当パートに別れ、チーフ指示にしたがってください。

会場までの交通：各自、自家用車またはレンタカーへ分乗してください。（別途調整します）

なお、本宿発7:30の専用シャトルバスに乗車してくることも可能ですが、この場合、

会場到着が9時ころですので、パートによっては間に合わない可能性もあります。

昼食は、北エリア分は第2エイド、中エリア分は巴山峠の広場、南エリア、スタート・ゴール、本部分は参加賞配布テントに配布します。各自適宜昼食をとってください。

持ち場の任務が終了したら、最後の片付け、撤去など（ゴミ整理、体育館内モップ）のお手伝いをお願いします。16時すぎにはすべての作業が完了予定です。

資材などは、体育館裏に分別して置いてください。

スタッフチェックアウトとして、名札を返却してください。交通費など必要費用の精算をお願いします。

もし、早めに帰る必要がある場合は、本宿行専用シャトルバスをご利用ください。

最後に全体ミーティングし、解散となります。

AS（エイドステーション）で余ったバナナや水などを分けします。

全体への注意点

今回のトレランではSIを参加者一人ひとりに一個ずつ配布します。SIはE Cardのようなもので、タイムを計る電子タグみたいなものです。SIの回収を徹底してください。ゴールした人はもちろんですが、レースを棄権する人が出た場合SIは必ず回収しましょう。でないと最悪、ランナーが帰還しているか分からなくなる可能性があります。

けが人が出た場合、選手からけが人情報などがあったら、すぐに責任者に連絡してください。（コース図に大会関係者の連絡先が記載しています。北1 などと書いてあるところは救急車の入れる場所です。万が一、心臓発作などの深刻な場合は救急車を呼び、心臓マッサージをしてください。ランナーの力を借りても構いません。救助が最優先です。）本部や救助のために連絡を取る場合は自分の位置を伝えてください。軽度のけが人などが出た場合は最寄りのエイドステーション（AS）にも伝えるのも手です。本部、各ASにはAEDも準備しています。看護士が2名AS等で待機します。

会場、コースにかかわらず、ごみが落ちていたら、拾ってください。

また、参加者には笑顔で丁寧に接してください。

パートごとの注意点

～詳しく当日パートの責任者に聞いてください～

受付（SI配布）

受付（SI配布）の人には参加者が持っているスタート券と引き換えに番号と名前の書かれたSIを配布してください。参加者は約1000人ほどですが、1~100番までのSIのように分けて配布します。

駐車場

どの駐車場に車を入れるかは基本的の参加者に自由に決めていただきます。各駐車場が満車になつたら看板でお知らせします。会場に近い駐車場（P1~P6）が満車になった場合は、P7へ誘導します。

(駐車券の確認をする仕事を分担される人もいると思います。駐車券を持っていないのに無理やり車で来る人が例年数名いますが、そのような人には作手支所の駐車場を借りてあるので、そちらの方に駐車するように伝えてください。作手支所からシャトルバスがでます。意味もなく怒ってくる人もいますが、丁寧な大人の対応を。)

バス停

とくかに参加者がきたら、バスにのせ、満車になつたら発車させます。
バス券はあらかじめ配布してありますが、確認する必要も回収する必要もありません。
参加者の応援者もそのまま乗つてもらってOKです。

貴重品預かり、参加者対応

貴重品を預かる場合はゼッケンを見て袋にナンバーを記入してチャックして預かるようにしてください。その際、口頭でなく必ずゼッケンを見て確認し、番号を書き間違えることのないようにしてください。同様に、貴重品を返却する時もゼッケンのナンバーと袋に書かれたナンバーを確認してください。

AS(エイドステーション)

ランナーに給水や給食（バナナ）等を提供してください。

選手誘導

トレランはオリエンテーリングと少し違つてコースが決められています。道路横断の誘導や間違つた道に行かないよう誘導してください。**コース図に青色で書かれた数字が誘導地点になります。**選手が通つたら「おつかれさまです」などと笑顔で言いましょう。お昼ご飯の弁当は最寄りの AS から運びますが、それまでに何か食べたいという人は飴とか、チョコレートとかのお菓子を持っていくといかもしません。お茶は朝集まつたときに支給されますが、足りないと思う人は持つてください。ただし、山の中や道路で誘導するため、お手洗いが近くにない場合があるので、水分は取りすぎないようにしてください。

ゴール

選手がパンチングフィニッシュをしているか確認をしてください。特にショートはランナーが一気に帰還するので、パンチングフィニッシュをしていない人にはパンチをするように言ってください。

SI はパンチするとランプが光りピッピッと音がします。

その後 SI を回収し、バケツにいれてください。

ゴール後のテントで、ポカリと参加賞を配布します。基本的にはセルフでもつていってもらいます。中には参加賞はいらない、という人がいますが、それでもかまいません。

また、欠席者の参加賞を代わりにもつて帰るという方もいますが、渡してあげてください。

シャワー受付

お風呂の番頭さんみたいな感じです。シャワーを利用する人からお金(100 円)を回収してください。つり銭は用意してありますので、最後につり銭ごと会計（土屋）まで渡してください。

表彰

表彰式のお手伝いをお願いします。賞品は順位で違うので間違えないように注意してください。